

消費者物価指数の推移

消費者物価指数(CPI)とは
 全国の世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格の変動を時系列的に測定するものです。
 家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によって、どう変化するかを指数値で示したもので、毎月総務省統計局によって作成されています。

消費者物価指数(2020年基準、関東)

出典:e-Stat

①総合指数

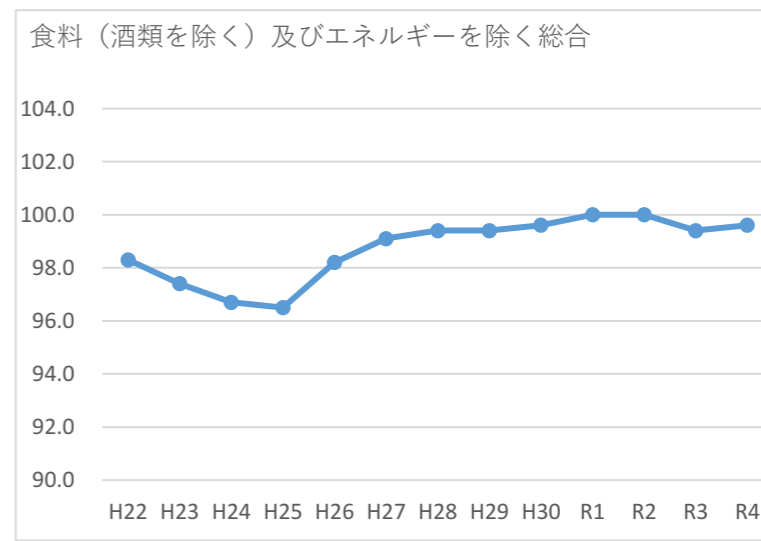
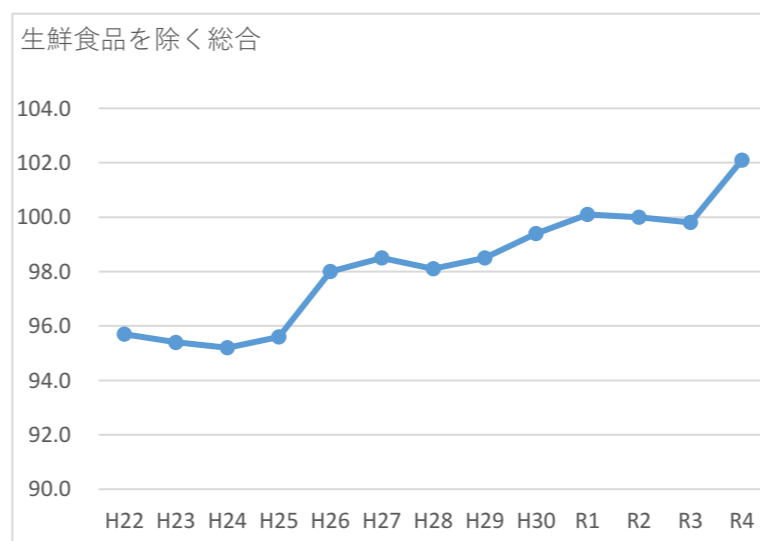
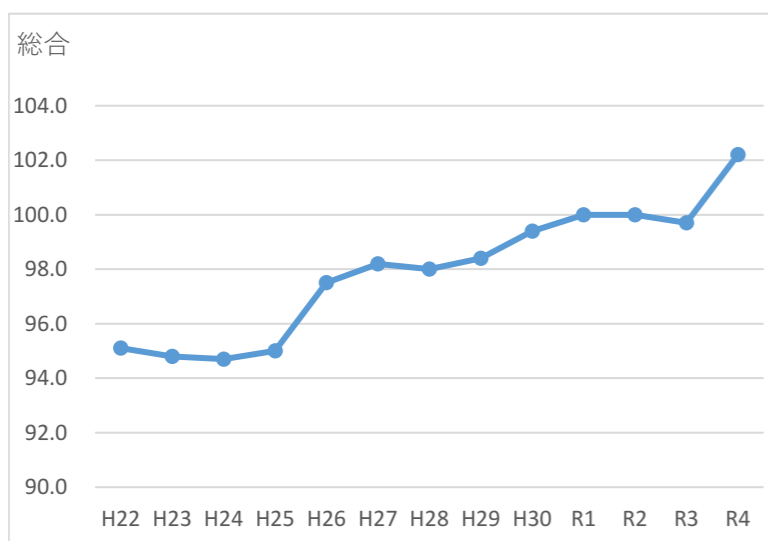
年	年平均	前年度比
H22	95.1	—
H23	94.8	▲ 0.3
H24	94.7	▲ 0.1
H25	95.0	0.3
H26	97.5	2.5
H27	98.2	0.7
H28	98.0	▲ 0.2
H29	98.4	0.4
H30	99.4	1.0
R1	100.0	0.6
R2	100.0	0.0
R3	99.7	▲ 0.3
R4	102.2	2.5

②生鮮食品を除く総合指数

年	年平均	前年度比
H22	95.7	—
H23	95.4	▲ 0.3
H24	95.2	▲ 0.2
H25	95.6	0.4
H26	98.0	2.4
H27	98.5	0.5
H28	98.1	▲ 0.4
H29	98.5	0.4
H30	99.4	0.9
R1	100.1	0.7
R2	100.0	▲ 0.1
R3	99.8	▲ 0.2
R4	102.1	2.3

③食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

年	年平均	前年度比
H22	98.3	—
H23	97.4	▲ 0.9
H24	96.7	▲ 0.7
H25	96.5	▲ 0.2
H26	98.2	1.7
H27	99.1	0.9
H28	99.4	0.3
H29	99.4	0.0
H30	99.6	0.2
R1	100.0	0.4
R2	100.0	0.0
R3	99.4	▲ 0.6
R4	99.6	0.2



①総合指数

単に「消費者物価指数」と言ったとき、一般的には総合指数を指します。消費者物価指数で扱う全ての指数品目の値動きを反映したものであり、消費者物価の水準を示す上で最も重要な指標です。

②生鮮食品を除く総合指数

消費者物価指数のうち、すべての対象商品によって算出される「総合指数」から、天候に左右されて振れの大きい生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物といった「生鮮食品」を除いた指数です。「コアCPI」とも呼ばれ、物価変動の基調を見るための指標として利用されています。

③食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

消費者物価指数のうち、すべての対象商品によって算出される「総合指数」から、天候や市況など外的要因に左右されやすい食料(酒類を除く)とエネルギーを除いて算出した指数です。「コアコアCPI」とも呼ばれ、物価の基調を把握するためアメリカなど海外諸国で多く利用されています。